

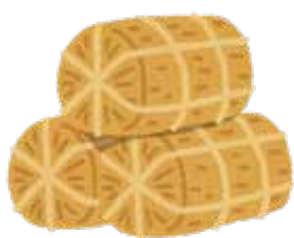
深川東京 *fukagawa.tokyo.modankan.news* モダン館だより

主催

ふかがわの米講座「江戸※深川」

深川と米にまつわる講義と江戸時代の米レシピ「名飯部類」で紹介されているメニューをご賞味できます

3月11日(土) ①11:00～ ②13:30～



鮓(すし)・完魚鮓(まるすし)之部

定員:各25人(申込順) 料金:1,500円

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

3月のカレンダー 催し物の詳細は2面・4面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6 休館日	7 おきがる講座	8	9	10	11 米講座 コトモアソビ	12
13 休館日	14	15	16	17	18	19
20	21 休館日	22	23	24 おきがる講座	25 落語会 さくらまつり 関連展示 (～4/9)	26
27 休館日	28	29	30	31		

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は19時まで)

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

3月の催し

共催 第350回 **圓橘の会** 3月25日（土）15時～（開場14時半）

出演 三遊亭圓橘

一、夢の酒 “可愛い女とは?”

めいじんちょうじ

一、名人長二 “モーパッサンの翻案物・圓朝作”

予約 2,500円 当日 2,800円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで



主催 **コドモアソビ**

3月11日（土）14時～16時

昔懐かしい「ベーゴマ」

折って楽しい「折り紙」

コドモアソビ、してみませんか



教える人 ベーゴマ:鈴木祥元さん
折り紙:高橋勝美さん

参加無料

主催 おきがる講座
Salon de ふかがわ

コーヒー・お茶を飲みながら
江東区の歴史についてお話しします

3月7日（火）14時～15時半

「波除堤」

3月24日（金）14時～15時半

「深川と蘭学」

講師 龍澤 潤（深川東京モダン館）

両日とも 料金500円（1ドリンク付）予約不要・定員30名



4月の催し物 ご予約情報

共催 第13回 **モダン** 講談会 4月1日（土）14時半～（開場14時）

神田陽子筆

春たけて

心嬉しき

講談会

《神田陽子一門会》

後援：日本講談協会

神田 ひとみ （神田陽子社会人弟子）
神田 桜子 （前座1年生）
神田 京子 （ママ1年生）
神田 陽子 （早稲田大学卒業記念）
ゲスト： 桃川鶴丸



予約 2,500円 当日 2,800円

予約開始：3月15日（水）から 定員60名に達し次第受付終了

共催 第1回 **江東モダン亭** 4月2日（日）14時半～

（開場14時）

江東区ゆかりの若手落語家らによるてづくりの演芸会

落語 桂夏丸 柳家喬の字、三遊亭歌扇 寄席囃子・三味線 松本優子

予約開始：3月15日（水）から 定員50名に達し次第受付終了

予約 2,000円 当日 2,500円



※いずれも お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

決して忘れない日



私にとって決して忘れない日が3つあります。いずれも昭和20年。そのうちの1つを書かせてもらいます。それは3月10日の東京大空襲の事。

当時住んでいたのは錦糸公園正門の向かい側、今の四ツ目通りの一本入った角の所だった。「今夜は敵さん来ないのかな」と近所の人と話していた。夜になると必ず空襲警報があったのだ。あの夜に限りだ。いぶ遅れ9時過ぎ頃空襲のサイレンになったが、思ったより大した事なく10時過ぎには解除になり、防空壕等に避難していた人達もそれぞれ自分の家に戻り安心して床に入ったと思われる頃、急に昼間の様に明るくなったと同時に米軍機の音に爆弾の音がする。大騒ぎになりあわててそれぞれ公園に逃げたが、私は自分の家が焼けるのを見なくてとは、怖いながらも少し遅れて行くつもりだった。当時四ツ目通りから一本入った次の通りまで家屋疎開で家々は取り壊され、跡地に池のような貯水池を造り火災に備えていた。その側でびくびくしながらあたりを見ていたが、気がついたら2、3人しかいない。私は逃げ遅れに気づき公園の方に逃げた。道路の手前まで来た時、煙で急に息苦しくなり道端にうつ伏せになったが、警防団の男の人から「ネーちゃんそんな事していたら死んじゃうぞー」と大声で呼ばれ、あわてて一番近いので公衆便所を通り抜けようと中に入ったら、男の人が「水、水」とかすかな苦しそうな声で頭を男用便所の水の流れる溝に入れ横たわっていた。遠くから避難してきた大勢の人々は男に目もくれず跨いで公園内に入ってしまった。私も気になって振り向いたが自分の事で精一杯だった。父母と妹達を探すのにずいぶん歩き廻った。火災も延々と続いていた。空が少し明るくなり米軍機の音も小さくなった頃やっと家族が見つかり一安心と嬉し涙を流した。父の姿だけ見えなかったが近くにいるだろうと思ひ気にもしなかった。園内は人であふれ大騒ぎだった。朝になり焼け落ちた自分の家の様子を見に戻りながら、あの便所の男が気になり近寄ったら、やっぱり死んでいた。みんな自分の事だけで見向きもしなかった。四ツ目

通りには2、3メートルおきに焼夷弾の残骸が続き、よく当たらなかったとゾーっとした。家族で家の焼け跡に行ったが父の姿は見え、みんな泣きそうで手をつないだ。夕方暗くなった頃、黒くすすけた顔をした父が焼け跡に来了。驚きと嬉しさで家族で涙を流して喜んだ。省線電車の線路伝いに錦糸町―亀戸―新小岩の方まで行ったとか。今の錦糸町楽天地にあった本所映画館が当時鉄筋で焼け残ったので、夜は床に座って過し、食事はおにぎりの配給で生き延びた。3日目頃からどんどん死体が公園内に運び込まれ、トラックから引きずりおろし山の様に重なっていた。丸こげで男女の区別もつかない。水の中にいたのか水ぶくれでパンパンな死体、また半焼けの死体等。3月14日、母の実家の福島県に帰る事になり上野駅まで歩いた。途中道路の端の防空壕には1人、2人と死体が残っていた。

人々には空襲の事は話したことはありませんが、あの夜の事を思い出すだけで胸が一杯になります。悲しいことです。一晩で犠牲者10万人とも言われていますが、子供、民間人等を巻き添えにする戦争は絶対に繰り返してはなりません。今の一応平和な生活こそ大切にしなければと考えております。体験した人もだんだん少なくなった今こそ、若い人々に伝えたいと思います。



(文 江東区文化観光ガイド 齊藤 恵子)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

第13回お江戸深川さくらまつり

3月25日(土)～4月9日(日)

まつりに関するお問い合わせは 深川観光協会 TEL03-3643-0114

船に関するお問い合わせは NPO 法人江東区の水辺に親しむ会 TEL03-5639-2818

さくらまつり期間中の深川東京モダン館の催し物

1階展示 門前仲町のにぎわい

江戸から明治にかけて、永代寺、富岡八幡宮、深川不動堂が作り出した門前仲町のにぎわいについて紹介する



ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『文化財まっぷ』
- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター コトミちゃんグッズ各種
- ・江東区の名所を描いた絵はがき(水彩・切絵・写真)
- ・一筆箋各種
- ・Tシャツ、てぬぐい
- 江戸切子、ICカード入れ
- もくレース、深川めしの素
- ランチョンマットなど

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11時半～

メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 800円～
- ・カレーセット 1000円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております(「喫茶にちよう」の営業日のうち土日を含みます)。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」の2種類をご用意しております。

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00(金・土曜日は19時まで)

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)



Prunus persica

「深川東京モダン館だより」第53号(平成29年2月24日)

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

